



ももぐみだより

2020年8月1日
社会福祉法人 尚徳福社会
おぐら保育園

今年は梅雨のジメジメと蒸し暑い日と、梅雨冷えて寒く感じられる日もあり、体調管理の難しい夏のスタートとなりました。その分、室内での活動をする日が多くなり、制作やダンスなどを通して、友だち同士の距離がより深まったように感じています。これから夏本番、待ちに待った水あそびが待っています！
大いに水に触れて事故やケガなく遊べるようにしていきたいと思います。

パズルが大好き



4月は木製の型はめパズルを使って遊びましたが、子どもたちの成長に合わせ、少しずつ紙製パズルを増やしました。すると、難しいながらも黙々とがんばって先生といっしょに作り上げたり、お友だちと「ここかな？」と相談しながらピースをはめていく姿が自然と生まれています。パズルを新しくするたびにピースが細くなり、それを目にすると臆することなく、チャレンジしています！

かき氷作りしました



雨で室内での時間が多い時に保育士が画用紙で作った氷の上に自分たちの好きな色の絵の具をシロップに見立てて、楽しみながらかき氷の制作をしました。チョンチョンと甘さ控えめな物、適量をイメージしたスタンダードな物、白い所が無くなるまで真っ青な物など様々なかき氷が仕上がりました。自分たちの作った物を眺め、本当に食べているかのように「これはレモン！」「私はいちご！」とおいしいそうな会話が聞こえてきました。



じゃぶじゃぶランド

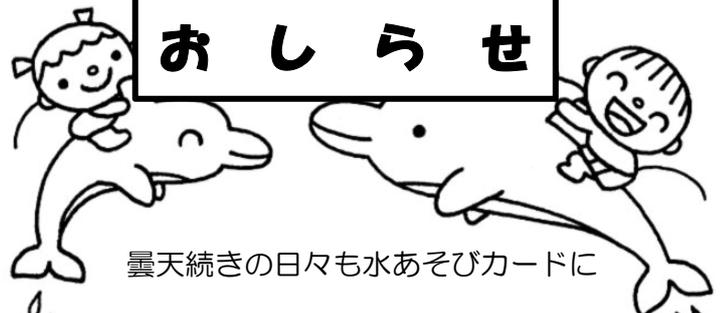


今年は幼児クラスのみでの参加となりましたが、当日の午後、2階ホールにて、お兄さんとお姉さんたちが作ってくれた海の生き物の壁面装飾、魚の形をした風船やビニールテープのシャワーで遊びました。

ホールは、まるで海の中にあるような空間でみんな大喜びでした！



おしらせ



曇天続きの日々も水あそびカードにご記入いただきありがとうございました。引き続きよろしく願いいたします。水あそび用タオル・袋の準備・返却手順をクラス内に掲示しておりますのでご覧ください。ご不明な点は保育士までお問い合わせください。

